

## 特集

## 2024年6月19日 関東支部会報告

田中里佳（かわさき宙と緑の科学館）

## 1. はじめに

2023年度の活動として第2回目の関東支部会を開催した。第1回目の支部会（2023年12月6日）はオンラインで実施したため、可能であれば対面での実施が強く希望されたが、日程等の都合で断念し、今回もオンラインでの開催とした。観望会などのイベントと重なりにくい、平日夜の時間を活用し、会員・非会員の区別なく参加募集を行った。参加費は無料とした。

## 2. 開催内容

活動の極大期を迎えている太陽に注目し、太陽の画像を日々撮影し公開していらっしゃる写真家の大杉忠夫氏に特別講演を依頼した。一般発表としては5件の申し込みがあった。

開催日：2024年6月19日（水）

21:00～23:10

開催場所：オンライン（Zoom）にて

参加人数：60名

## 3. プログラム

## 3.1 特別講演

特別講演：「太陽観測画像について」大杉 忠夫

普段観測を行っておられる観測室から参加いただき、実際の機材などを示しながらお話を聞くことができた。講演は飯塚氏との座談会形式で行い、緻密な太陽面画像を撮影するための機材の工夫や、撮影した画像の処理方法について、具体的に話を伺った。モノクロCMOSで撮影した高精細なH $\alpha$ 画像を、画像処理で白黒反転させることで、ダークフィラメントが立体的に見えるようになるという点は、その画像を初めて見た私にとっては衝撃

的だった。詳細は和久氏による特集記事をご覧ください。

## 3.2 一般発表

(1)「12P 彗星の観測結果、および C/2023 A3 の情報」

鈴木 文二（渋谷教育学園幕張中・高）

(2)「北米皆既日食体験記」

石川 勝也（開成学園）

(3)「茨城から宇宙へ～人工衛星事業へ参入する町工場の PR 活動としての天文宇宙講座」

羽村 太雅（手作り博物館 Exedra）

(4)「紫金山天文台と木辺成磨」

三品 利郎

(5)「全国天文愛好者交流会 2024 開催報告」

飯塚 礼子（天文愛好者連絡会）

各内容については、関東支部会特集として寄稿いただいたものをご覧ください。

## 4. おわりに

発表者、参加者の方々と貴重な時間を共有でき、短い時間ではあったが有意義な会になったと思う。運営スタッフをはじめ、開催にご協力いただいた皆様に改めてお礼を申し上げたい。

田中 里佳